

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37558
事業名	地域型保育改修等補助金					
評価担当課	所属名	子)子育て支援 保育推進課				
	課長名	西山 謙一	担当者名	赤川 知也	電話番号	011-211-2346
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	認可保育施設等の利用定員数 H31.4.1:31,147人⇒R5.4.1:38,050人			
		長期	保育ニーズが特に高い低年齢児の供給量を確保し、待機児童の解消を図る。			
	取組内容	【目的】低年齢児(3号)の保育供給量を確保する。 【内容】卒園後の受け皿となる連携施設を確保することを条件とし、小規模保育事業A型を実施するための新築費及び改修費の補助を行う。				
	実施結果	整備について募集を行うも事業者からの応募がなかったため、令和3年度整備分による定員増はなし。				
事業実施における工夫点	整備事業者の募集にあたっては、ホームページ等により広く情報発信を行っている。また、保育ニーズが高い地域(小学校区別)において保育施設の整備が行われるよう、A～Cの3段階で示す「必要度」を設定して募集を行っている。					
対象者	認可要綱の基準を満たす法人	開始	平成27年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、札幌市児童福祉法施行条例、保育対策総合支援事業費補助金交付要綱、札幌市保育施設等整備費補助金交付要綱等					
他都市の状況	「さっぽろ子ども未来プラン」の需給計画は子ども・子育て支援法の規定により策定する「子ども・子育て支援事業計画」として位置づけられており、全国一律の制度である。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	193,764	49,000	0	0	
うち特定財源	172,230	47,022	0	0	
人工	5.2	5.2	0.0	0.0	
人件費	37,440	37,440	0	0	
計(事業費+人件費)	231,204	86,440	0	0	
事業費の内訳	令和3年度決算	令和3年度においては本事業の実施なし。			
	令和4年度予算	終了			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	認可保育施設の利用定員			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	34,218	36,196	35610	36379	
活動指標2	指標名	地域型保育事業整備による保育定員の増			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	180	19	0	0	
成果指標1	指標名	待機児童数(厚生労働省への報告数、翌年4/1)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	0	0	0	0	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	令和3年度においては本事業の実施なし。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	令和3年度においては本事業の実施なし。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	令和3年度においては本事業の実施なし。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	令和3年度においては本事業の実施なし。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	なし				
前回の評価	○ A ● B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	○ A ● B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	活動指標2(地域型保育事業整備による保育定員の増)について、整備募集を行うも事業者からの応募がなかったことから、予定していた「19人」を下回り、実績は「0人」となったが、成果指標1については、昨年度に引き続き「待機児童0人」を達成することができたため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 ● 休止・廃止 令和4年度以降については、地域型保育事業所の整備は実施せず、他の施設類型により保育施設の整備を行う。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 ● その他 令和4年度以降については、地域型保育事業所の整備は実施せず、他の施設類型により保育施設の整備を行うため、なし。			見直し効果額